



THE WEEKND STARBOY TOUR | COURTESY OF SRAE PRODUCTIONS AND RALPH LARMANN



VECTORWORKS® SPOTLIGHT

エンタテインメント業界を強力に支援

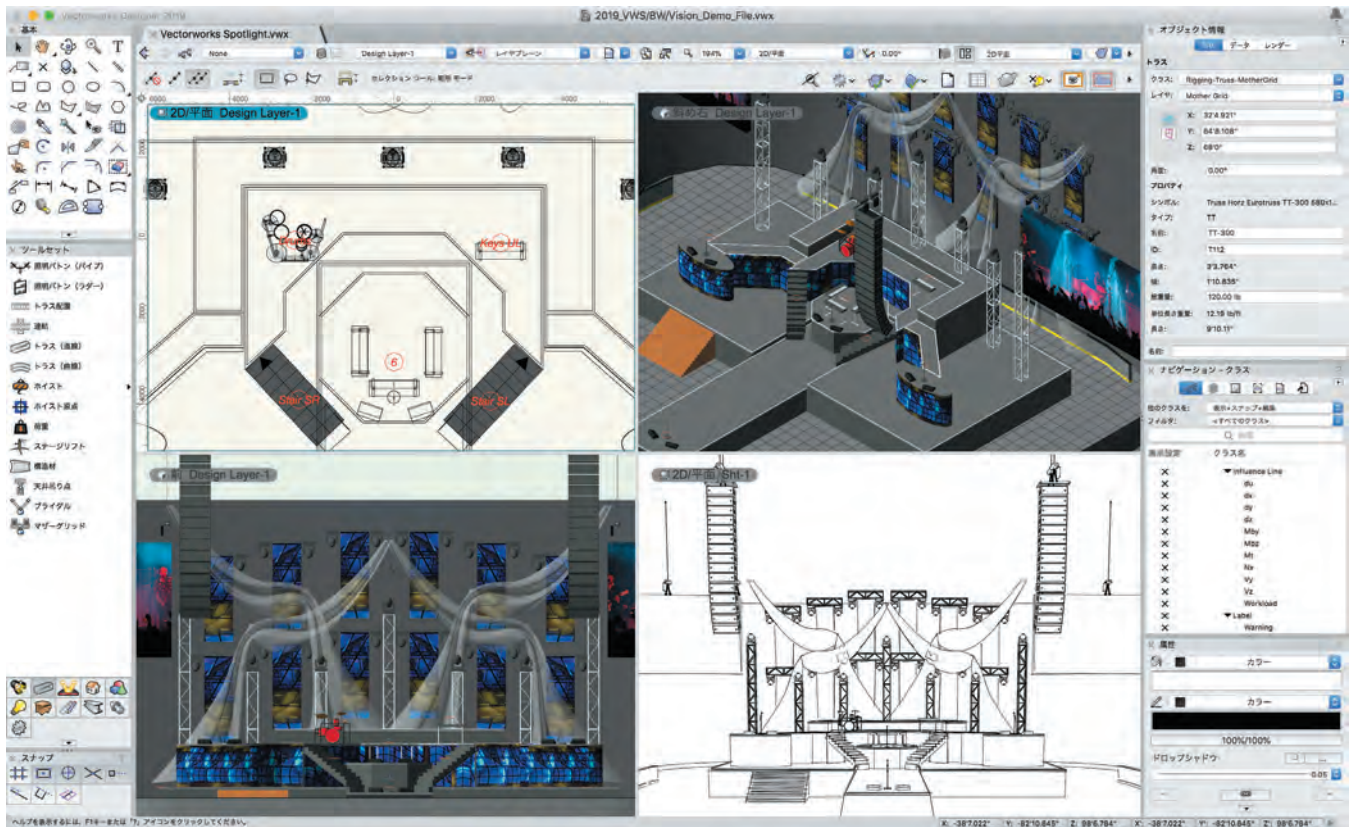
「Vectorworks Spotlight 2019」は、高性能な2D/3D汎用作図機能と3Dビジュアライズ(テクスチャマッピング/レンダリング等)機能に加え、ステージプランニングやライティング計画に対応した先進的な舞台照明計画支援機能、さらには各種メーカー製のトラスや照明機材、音響機器等の豊富なデータライブラリを搭載したエンタテインメント業界向け製品です。

A&A

汎用作図 + ステージ&ライティング計画機能

「Vectorworks Spotlight」は、Vectorworks Fundamentals の全機能を搭載し、汎用デザインからステージデザインまでをカバーします。加えて Renderworks-3D ビジュアルライズ機能を搭載しています。

Vectorworks Spotlight
の主な機能と特長をご覧
いただけるオンデマンド
動画です。
[http://www.aanda.co.jp/
movie/QR/spot/](http://www.aanda.co.jp/movie/QR/spot/)



インターフェイス

設計環境の利便性を高める機能が搭載されています。計画の軸に応じて図面を回転できる機能や、クラスやレイヤなどのファイル構造を一覧できるナビゲーションパレットによって、作業環境をすぐに切り替えることができます。



ALLSF

カスタマイズ可能な

ハイブリッドオブジェクトの2D コンポーネント

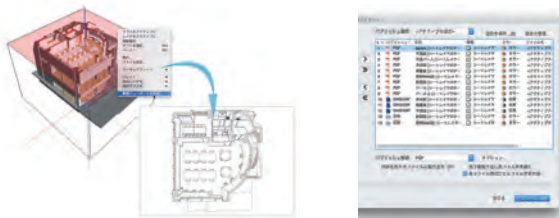
3D 環境での作業が多くなっている今、3D モデルや BIM モデルから図面を効率的に取り出す方法が求められています。ハイブリッドオブジェクトの 2D 表示を自由に設定できる機能が搭載されたことで、シンボルやプラグインオブジェクトの詳細度を完全にコントロールできます。どのようなハイブリッドオブジェクトでも、右クリックして編集画面に入るだけで、平面図や立面図、断面図に必要な図面表現を作図できます。



NEW ALLSF

設計環境

クリップキューブを使って、直感的に切断位置を決定して水平面や垂直面の断面図を取り出すことができます。取り出した立断面図は、ダブルクリックすることでオブジェクトを直接編集できます。平面のビューポートは、表示されているオブジェクトの情報をもとに色分けできるため、カラースキームなども容易に表示可能です。作成した図面は強化されたパブリッシュ機能により、PDF やイメージ、印刷などを手早く一括処理できます。



ALLSF

データタグで時間短縮

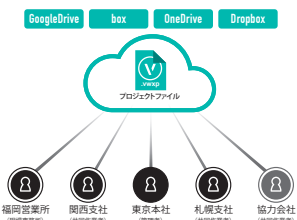
柔軟性が設計作業とマッチすることで、ワークフローはさまざまな面でスムーズになります。新しいデータタグツールは、一貫性を伴う強力なタグ付けを可能にし、3D モデルやビューポートにあるオブジェクトやシンボルの情報を表示できます。データタグは、個別に、または自動的に複数のオブジェクトをタグ付けし、グラフィック表示を自由にカスタマイズできます。この機能によって時間を節約すると同時に、図面でのデータ表示の管理方法をシンプルにします。



NEW ALLSF

協働設計

複数人で設計を進める場合、プロジェクト共有が有効な手段です。追加のソフトウェアやコストを必要とせず、共有設定をしたファイルをサーバに置くだけで開始できます。それぞれの状況を確認しながら、お互いの作業が干渉することなく協働設計を進めることが可能です。また、シンボルやハッチング、壁スタイルなど共通して使うリソースは、ワークグループ機能を使うことで一元管理できます。参照元のファイルを変更するだけで、全員のリソースを更新することが可能です。



ALLSF

ファイル互換性

Fundamentals では対応していない多くのファイル形式の取り込み / 取り出しが可能で、各 CAD ソフト、3D ソフト、グラフィックソフトとの互換を実現します。ファイルを Vectorworks にドラッグ & ドロップするだけで、取り込み設定のダイアログが表示され、素早く作業に移ることができます。



ALLSF

VECTORWORKS® SPOTLIGHT

イベント会場の作成と編集

A L S F

大きさにかかわらずイベント空間全体のプランニングをする上で必要な機能を「イベント計画」メニューに集約しています。メニュー内のコマンドを順番に使用することで、部屋コマンドでの壁の立上げをはじめ、ステージ、階段、演台、スクリーンの配置ができ、ステージ上で必要な要素を2D、3D 同時に作ることができます。座席セクションレイアウト機能では、作図した領域（四角形や多角形）に対して任意の椅子シンボルを選択し、座席数を表示させながら座席空間のシミュレーションができます。また、セレモニーなどで通路脇に配置するローパーテーションはパーテーションポールツールで作成できます。



専用ツールによる劇場のプランニング機能

A L S F

劇場のステージ上部にある照明や舞台美術など、さまざまな役割を持つボタンを、数値や役割を設定しながら作成できます。ストレートボタンのほか、多角形ツールのような感覚でコの字型や円弧のコーナーボタンや、ラダー形状のボタンも作成できます。ソフトグッズツールでは、一文字幕や袖幕、Renderworks のテキストチャ表現を合わせて使うことで紗幕の表現も可能です。

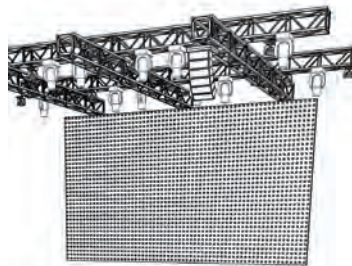


Courtesy of Michael Helms - Radium Girls

複雑なデザインができるトラスツール

NEW **A L S F**

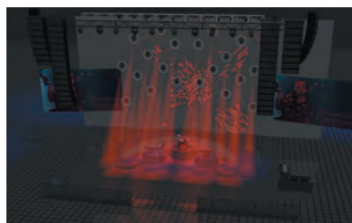
Tomcat, James Thomas, Eurotruss など世界で使われているメーカーのシンボルオブジェクトが搭載されているトラス配置ツールで、ライブラリから選択し任意の箇所をクリックするだけで正確に複雑なデザインのトラスを組むことができます。オリジナルのトラスは、トラスツールで箱型、三角形などの形状を設定し、縦横サイズや長さを任意のサイズで入力できるため、昔ながらの尺貫法を用いたサイズでも作成可能です。バージョン 2019 では、トラスの置き換えコマンドにより全体のシステムデザインを維持しながらトラスタイプや異なるトラスメーカーへの置き換えがしやすくなりました。



ステージデザイン計画機能

A L S F

野外コンサートやイベントホールで使うさまざまなステージを表現できます。高さ、幅、奥行きを設定したユニットの組み合わせによるシンプルなステージや、自由な形状を一から作図して作り上げる複雑なステージなどの柵（手すり）付きステージを 2 種類のツールで作成します。モジュール形状やサイズ設定、任意のイメージ画像を表示できる LED スクリーン、d&b audiotechnik、Meyer Sound、Atlas Sound など豊富なステージ用スピーカーデータをホイスツールオブジェクトで吊り下げた表現など、柔軟なトータルステージデザインが可能です。



専門的な照明計画機能

UP **A L S F**

国内メーカーをはじめ世界中で使われている 3,000 種類以上の照明器具 (Lighting Device) を搭載。器具名・明るさ (ワット数)・重量・照射角度・フィールド角度があらかじめ設定され、吊りポジション・アドレス・カラー番号情報なども自由に追加できます。2D 図面 (仕込図) に必要な情報はラベル機能で表示・非表示が設定でき、使用している機材を器具一覧表で自動集計することができます。バージョン 2019 では、回転ツールで角度変更ができるようになり、よりコントロールしやすくなりました。



2D、3D 表現が可能な豊富なライブラリ

A L S F

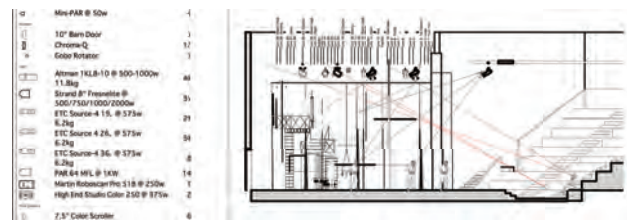
コンサートでは不可欠となるピアノ、オーケストラ楽器、ドラムセット、マイクスタンド、譜面台、指揮者台、ステージライザー、照明制御卓、音響制御卓のライブラリや、イベント空間のゾーンを区切るためのメタルフェンスや防護柵、野外イベントの配置図面やイメージパースに使える正方形・長方形・オーバルテントが搭載されています。



モデルとリンクした図面 / レポート作成

A L S F

デザインの次に必要なものは提出物としての各種図面です。作成した 3D モデルから各種ビューポート機能を使って、平面図や立面図、断面図を取り出すことができます。モデルに含まれる情報は、項目を選択することで一覧表として取り出しが可能で、照明器具一覧表やホイスオブジェクト一覧表を素早く作成できます。設計変更などにより 3D モデルに修正があった場合は、作成済みの図面や一覧表もコマンドをワンクリックで最新状態に更新できます。



ビジュアライザーとの連携

NEW **A L S F**

Vectorworks で作成した 3D モデルを DXF、C4D、3DS 形式などに変換することで、照明業界などで使用されている各種ビジュアライザー (照明シミュレーションソフト) で利用できます。Spotlight は、ビジュアライザーの Vision へ取り出す際には専用コマンド「Vision へ送信」または、ESC 形式で取り出すことができ、3D の形状だけでなく照明機材のフォーカス方向、シャッター、Gobo 情報も含めた高い互換性でデータを活用できます。バージョン 2019 では、新たに MVR (GDFT) 形式をサポートしているため、ビジュアライザーやコンソールとの互換性が高まります。



主な機能一覧

ベーステクノロジー

D S F

| | | | |
|-------------------------|---|---|---|
| Parasolidモデリングカーネル | ● | ● | ● |
| 高速な描画テクノロジー (VGM) | ● | ● | ● |
| CineRenderR19レンダリングエンジン | ● | ● | ● |

2D/3D基本機能

D S F

| | | | |
|-----------------------------|---|---|---|
| 線と面の2D汎用作図機能 | ● | ● | ● |
| 図形への透過/影表現 | ● | ● | ● |
| 2D/3D対応の文字、寸法作図機能 | ● | ● | ● |
| スナッチルーペ・X線選択モード機能 | ● | ● | ● |
| イメージのクロップ/圧縮機能 | ● | ● | ● |
| データベース/ワークシート機能 | ● | ● | ● |
| シートレイヤ・ビューポート機能 | ● | ● | ● |
| オーガナイザ (図面構造の集中管理) | ● | ● | ● |
| リソースの総合管理 (リソースマネージャ) | ● | ● | ● |
| 2Dコンポーネント機能 | ● | ● | ● |
| フローティングデータバー | ● | ● | ● |
| ウインドウタブ機能 | ● | ● | ● |
| MacBook Pro Touch Bar 対応 | ● | ● | ● |
| 2D→3Dへのプッシュ/プルモード | ● | ● | ● |
| 多彩な3Dモデリング機能 | ● | ● | ● |
| 強力な3D編集機能 | ● | ● | ● |
| 3Dモデル断面表示 (クリップキューブ) | ● | ● | ● |
| 2D/3D対応のワーキングプレーン | ● | ● | ● |
| クラウド連携・リモート機能 | ● | ● | ● |
| PDF (2D) 取り出し | ● | ● | ● |
| PDF (2D) 取り込み・PDF (3D) 取り出し | ● | ● | ● |
| パブリッシュ機能 (DXF/DWG/DWF) | ● | ● | ● |
| パブリッシュ機能 (PDF/印刷/イメージ) | ● | ● | ● |
| 3Dレンダリング機能 | ● | ● | ● |
| バックグラウンドレンダリング機能 | ● | ● | ● |
| ビューポートレンダリング機能 | ● | ● | ● |
| 写真と3Dの合成機能 (Camera Match) | ● | ● | ● |

2D/3D基本機能

D S F

| | | | |
|----------------------|---|---|---|
| イメージエフェクト機能 | ● | ● | ● |
| 豊富なシェーダ機能 | ● | ● | ● |
| パララックスパンプ (テクスチャ機能) | ● | ● | ● |
| シャドウキャッチャー (テクスチャ機能) | ● | ● | ● |
| 背景テクスチャ/フィジカルスカイ | ● | ● | ● |
| 背景放射光 | ● | ● | ● |
| コースティクスフォトン機能 | ● | ● | ● |
| ソフトシャドウ機能 | ● | ● | ● |
| アンビエントオクルージョン機能 | ● | ● | ● |
| Webビュー (VR) 取り出し | ● | ● | ● |
| パノラマビュー取り出し | ● | ● | ● |

建築・内装設計機能

D S F

| | | | |
|----------------------|---|---|---|
| データタグ機能 | ● | ● | ● |
| スペース作成機能 (空間定義) | ● | ● | ● |
| ストーリー[階層]管理機能 | ● | ● | ● |
| 構造材作図機能 | ● | ● | ● |
| 柱/ピラスター作成機能 | ● | ● | ● |
| 壁作図/スタイル (構成要素) 登録機能 | ● | ● | ● |
| カーテンウォール作成機能 | ● | ● | ● |
| スラブ/水勾配作成機能 | ● | ● | ● |
| 屋根作成機能 | ● | ● | ● |
| ドア・窓作成機能 | ● | ● | ● |
| プラグインオブジェクトスタイル機能 | ● | ● | ● |
| 外壁一括採寸機能 | ● | ● | ● |
| 投影図ビューポート機能 | ● | ● | ● |
| 室内展開図ビューポート機能 | ● | ● | ● |
| 水平/垂直/断面ビューポート機能 | ● | ● | ● |
| 詳細ビューポート機能 | ● | ● | ● |
| ビューポートのデータ可視化機能 | ● | ● | ● |
| ビューポートのリアルタイム編集機能 | ● | ● | ● |
| 表題欄マネージャ | ● | ● | ● |

建築・内装設計機能

D S F

| | | | |
|-------------------|---|---|---|
| 2D平面の回転機能 | ● | ● | ● |
| 統合ビュー機能 | ● | ● | ● |
| プロジェクト共有機能 | ● | ● | ● |
| DXF/DWG 取り込み/取り出し | ● | ● | ● |
| Revit ファイル取り込み | ● | ● | ● |
| IFC 取り込み/取り出し | ● | ● | ● |

都市計画・ランドスケープデザイン機能

D S F

| | | | |
|-----------------------|---|---|---|
| GeoTIFF 対応のジオリファレンス機能 | ● | ● | ● |
| 地形モデル作成編集機能 | ● | ● | ● |
| 地形モデル上の造成機能 | ● | ● | ● |
| ランドスケープエリア作成機能 | ● | ● | ● |
| 既存樹木機能 | ● | ● | ● |
| 群葉の表現機能 | ● | ● | ● |
| 道路・ガードレール作成機能 | ● | ● | ● |
| 舗床の作成機能 | ● | ● | ● |
| 多機能の植栽ツール機能 | ● | ● | ● |
| 植栽イメージ・植栽添景ライブラリ | ● | ● | ● |
| AutoTURN Online機能 | ● | ● | ● |

ステージ&ライティング計画機能

D S F

| | | | |
|--------------------|---|---|---|
| 柔軟な座席レイアウト機能 | ● | ● | ● |
| パーティションボール作成機能 | ● | ● | ● |
| イベント空間計画機能 | ● | ● | ● |
| ステージステップ/スロープ作成機能 | ● | ● | ● |
| 柔軟な吊り元作成機能 | ● | ● | ● |
| トラス/ホイスト/ブライダル作図機能 | ● | ● | ● |
| 照明器具データ・配置機能 | ● | ● | ● |
| 柔軟な照明用番号付け | ● | ● | ● |
| スピーカー配置機能 | ● | ● | ● |
| 電源やケーブルシステムの作図機能 | ● | ● | ● |
| ビデオスクリーン作図機能 | ● | ● | ● |

ファイル互換一覧

| | | D | S | F |
|--|--|---|---|---|
| 取り込み | DXF・DWG (R2.5 ~ 2019)/DWF (4.2・5.5・6.0)/EPSF (1.6)/イメージファイル (BMP・GIF・JPG・JPEG・JP2・PNG・TIFF・ICO・[Windowsのみ: WDP・DDS・EMF]・[Macのみ: JP2・TGA・EXR・PSD])/PDF (1.7)・PDF A-1b (1.4)/スクリプト (TXT・PY・VSS・VS)/ワークシート・データベース (TXT・CSV・DIF・SLK)/スクリプト (TXT・VSS・VS・PY・PXC・XXT・MPC)/IGES (IGS・IGES)/OBJ/SAT/STEP (STP・STEP)/STL/Rhino (3DM)/Parasolid (X_T 9 ~ 31)/Cinema 4D テクスチャ (R13 ~ 20)/mtxtur テクスチャ/Arroway テクスチャ/HDR (HDR・EXR)/Distribution ファイル (IES)/MCD (7 ~ 12)/VWX (2008 ~ 2018) | ● | ● | ● |
| | IFC・IFCXML・IFCZIP (2x2・2x3・4)/Revit (2011 ~ 2018) (RVT・RFA)/PDF (1.4)/3DS/SketchUp (SKP 3 ~ 2017)/点群 (LAZ・LAS・PTS・E57・XYZ・PLY) | ● | ● | ● |
| | Shape (SHP)/座標データ (TXT,CSV) | ● | ● | ● |
| | 隣接マトリックス (CSV)/BCF (BCFZIP) | ● | ● | ● |
| | ジオリファレンスイメージ (BPW・JGW・PGW・TFW・GFW・WLD・ECW) | ● | ● | ● |
| 照明器具情報 (Lightwright5)/ホイストデータ (TXT)/MVR (0.87) | ● | ● | ● | |
| 取り出し | DXF・DWG (R12 ~ 2019)/DWF (4.2・5.5・6.0)/EPSF (1.6)/イメージファイル (BMP・GIF・JPG・JPEG・PNG・TIFF・[Windowsのみ: WDP・DDS・EMF]・[Macのみ: JP2・TGA・EXR・PSD])/PDF (1.7)・PDF A-1b (1.4)/スクリプト (TXT・PY・VSS・VS)/ワークシート・データベース (TXT・CSV・DIF・SLK)/Cinema 4D (R19)/COLLADA (DAE)/FBX/IGES (IGS 5.3)/OBJ/SAT/STEP (STP)/STL/Rhino (3DM)/Parasolid (X_T 9 ~ 31)/Strata Vision/HDR (HDR)/パノラマビュー (HTML)/アニメーション (MOV)/VWX (2014 ~ 2018) | ● | ● | ● |
| | IFC・IFCXML・IFCZIP (2x2・2x3・4)/地理空間情報 (KML)/Webビュー (HTML)/3DS/3D PDF | ● | ● | ● |
| | ジオリファレンスイメージ (BPW・JGW・PGW・TFW・GFW・WLD)/Shape (SHP) | ● | ● | ● |
| | BCF (BCFZIP) | ● | ● | ● |
| | ASCII テキスト (3.0)/照明器具情報 (Lightwright5)/ホイストデータ (TXT)/Vision (ESC)/MVR (0.87) | ● | ● | ● |

価格一覧

(スタンドアロン版)

Designer

Spotlight

Fundamentals

| 通常製品 | 価格 | ¥ 527,000 (税別) | ¥ 416,000 (税別) | ¥ 305,000 (税別) |
|--|----|----------------|----------------|----------------|
| | 型番 | 124131 | 124134 | 124135 |
| Vectorworks Service Select バンドル [※] | 価格 | ¥ 580,000 (税別) | ¥ 458,000 (税別) | ¥ 351,000 (税別) |
| | 型番 | C124131 | C124134 | C124135 |

※購入には、[Vectorworks Service Select バンドル 購入申込書 兼 Vectorworks Service Select 契約申込書] が必要です。

| 乗換版 [※] | 価格 | ¥ 395,000 (税別) | | |
|-------------------------|----|----------------|--|--|
| (Service Select バンドル製品) | 型番 | BC124134 | | |

※購入には、[Vectorworks 2019 Design シリーズ乗換版 購入申込書 兼 Vectorworks Service Select 契約申込書] が必要です。

D → Designer

F → Spotlight

S → Designer

| モジュール追加 | 価格 | ¥ 222,000 (税別) | ¥ 111,000 (税別) | 価格 | ¥ 111,000 (税別) |
|---------|----|----------------|----------------|----|----------------|
| | 型番 | VRRCR24 | VRSR24 | 型番 | SRRCR24 |

推奨動作環境

・最新の推奨動作環境情報は、Webサイトでご確認ください。
<http://www.aanda.co.jp/Vectorworks/sysreq.html>

・Vectorworks 2019を導入する前にご使用のパソコン上で正常に動作するか評価版を使用して確認することをお勧めします。
評価版のダウンロードは
http://www.aanda.co.jp/Vectorworks2019/demo_index.html



VECTORWORKS.
SPOTLIGHT

(2019年1月)



エーアンドエー株式会社
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-3-15
<http://www.aanda.co.jp>

営業部
TEL: 03-3518-0131 FAX: 03-3518-0122
受付時間: 9:00~12:00/13:00~17:30 (土日祝日を除く)
email: market@aanda.co.jp

Vectorworks、RenderworksとMiniCADはVectorworks, Inc.の登録商標です。Braceworks、SmartCursorとVectorScriptはVectorworks, Inc.の商標です。すべての権利はVectorworks, Inc.が保有しています。Windowsは、米国 Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。Mac、MacBook Proは、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc.の商標です。Touch Barは、Apple Inc.の商標です。その他記載されている会社名および商品名などは該当する各社の商標または登録商標です。製品の仕様、サービス内容等は予告なく変更することがあります。